

1	事業名	横芝光インターチェンジ周辺開発促進事業		担当課	都市建設課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生				
		項目	① 横芝光インターチェンジの活用				
		掲載ページ	35 頁	重点への位置づけ	●		
3	事業概要	交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	都市計画マスタープランの見直しを行うため、令和2年度から2か年の業務委託契約を締結した。令和2年度は、住民アンケート、庁内説明会、都市計画審議会への説明を行った。 ・都市計画マスタープラン見直し業務 委託料8,679,000円/2ヶ年 (1年目：3,443千円、2年目：5,236千円) また、横芝光10周辺の複合拠点としての位置付けを検討するため、関係各課及び県との協議を実施した。				
		R3年度実績	横芝光町都市計画マスタープランを策定した。 ・都市計画マスタープラン見直し業務 委託料8,679,000円/2ヶ年 (1年目：3,443千円、2年目：5,236千円) ・都市計画審議会の開催 2回/年 ・都市計画マスタープラン策定				
		R4年度実績	企画空港課企業誘致班が策定する産業用地整備基本計画と都市計画との調整を行い適切な土地利用の誘導を推進した。				
		R5年度計画	企画空港課企業誘致班が産業用地基本計画に基づく調査業務と都市計画との調整を行い適切な土地利用の誘導を推進する。				
		R6年度計画	企画空港課企業誘致班が実施する農林調整に併せて、用途地域の見直しを行う。 ・都市計画審議会の開催 2回/年 ・用途地域変更決定・告示				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	3,663	0	3,443	0	
		3	5,016	0	5,236	0	
		4			0	0	
		5					
		6	5,000				
計	13,679	0	8,679	0			
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	マスタープラン見直し【1回】	目標2	用途地域見直し【1回】	
			計画	実績	計画	実績	
		2	0.5	0.5		0	
		3	0.5	0.5		0	
		4		0		0	
		5					
		6			1		
		計	1 回	1 回	1 回	0 回	
	進捗率	100.00 %	進捗率	0.00 %			
確認方法	都市計画審議会の開催 (地域の実態調査及び関係機関との調整)		都市計画審議会の開催 (地域の実態調査及び関係機関との調整)				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	横芝光インターチェンジ周辺開発促進事業（企業誘致）			担当課	企画空港課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する					
		具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生					
		項目	① 横芝光インターチェンジの活用					
		掲載ページ	36 頁	重点への位置づけ	●			
3	事業概要	<p>交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。</p> <p>※令和2年度は産業課経済班、令和3年度から企画空港課企業誘致班が計画業務を所管することになった。</p>						
4	事業年度	令和2年度～令和6年度						
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	<p>成田空港の更なる機能強化や、圏央道と銚子連絡道の開通など恵まれた企業立地ポテンシャルを活かし、新たな産業系用地の確保をはじめとする計画的な土地利用と立地環境整備を検討するため、産業導入拠点形成戦略策定調査を行い、産業立地促進の基本方向を定めた。</p> <p>併せて横芝光インターチェンジ周辺が企業誘致候補地として一番適しているという結果が得られたことから、土地利用計画イメージ図を作成した。</p> <p>委託料3,846,000円</p>					
		R3年度実績	<p>令和2年度に産業課で実施した産業導入拠点形成戦略策定調査結果から、賑わいを創出する土地利用を進めるため地形図作成と権利者調査を行い、地元集落の勉強会とアンケート調査を実施した。また、別途実施した地権者アンケートでは開発について前向きな意向を確認した。</p> <p>・地形図作成、権利調査、勉強会の開催、アンケート調査、地権者アンケート調査 ・委託料11,000,000円、郵送料20,592円</p>					
		R4年度実績	<p>産業用地整備基本計画を策定し、本地区の整備基本方針を定め、土地利用計画等を策定した。また、地権者の勉強会を3回実施し、事業化に向けて合意形成を図った。</p> <p>・委託料25,080,000円</p>					
		R5年度計画	<p>産業用地整備基本計画に基づき、地権者で組織する「まちづくり協議会」の設立と、「事業化検討パートナー」の募集選定を行う。</p> <p>県営土地改良事業からの受益地除外手続きを行う。</p>					
		R6年度計画	<p>まちづくり協議会や事業化検討パートナーと協力し、事業計画を検討する。</p> <p>事業実施に向けた農林協議を進める。</p> <p>土地所有者の合意形成により、準備組合を設立する。</p>					
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)		
			事業費	うち特定財源		事業費	うち特定財源	
		2	3,850	0		3,846	0	
		3	17,534	8,767	基金	11,021	0	
		4	27,500	3,000	県補	25,080	3,000	県補
		5	30,000	0				
		6	42,000	0				
計	120,884	11,767		39,947	3,000			
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	土地利用計画の作成(産業)【1式】		目標2	横芝光10周辺への企業誘致【内定1】	
			計画	実績		計画	実績	
		2		0			0	
		3		0			0	
		4		0			0	
		5						
		6	1			1		
		計	1 式	0.0 式		1 社	0 社	
進捗率		0.00 %		進捗率	0.00 %			
確認方法	道路水路と区画の位置決定				進出企業からの意思表示または覚書等			

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・安全性に配慮して開発を進めていただきたい	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	様々な角度から検討し、基本計画を策定した。
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・これまでの検討事項や収集情報を踏まえた計画の促進	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	様々な角度から検討し、基本計画を策定した。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日	令和5年8月17日			
	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	今後も計画どおり進める			
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	観光企業誘致事業	担当課	企画空港課			
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(1) 交流や賑わいの創生				
		項目	① 横芝光インターチェンジの活用				
		掲載ページ	36 頁	重点への位置づけ	●		
3	事業概要	<p>交通の拠点でもある横芝光インターチェンジ周辺を有効活用し、賑わいを創出する土地利用を図るため、横芝光町土地利用ビジョンによる土地利用方針に基づき、関係機関との協議を行いながら具体的な土地利用の検討を行う。また、土地利用の実現に向けた都市計画環境の整備を行う。</p> <p>成田空港の機能強化により関係人口の増加を図るため、横芝インターチェンジ周辺に交流拠点を整備し観光企業を誘致する。</p>					
4	事業年度	令和3年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績					
		R3年度実績	<p><新規> 観光企業へPR活動を行った。 民間交通事業者と連携して、東京行き高速バスの運行についてパークアンドバスライド整備に向けて準備を行った。</p>				
		R4年度実績	<p>東京駅行き高速バス停留所整備工事を実施し、9月から運用を開始した。 ・工事請負費30,314,240円、消耗品287,298円、委託料495,000円 観光企業誘致に向けて、PR活動を行った。</p>				
		R5年度計画	<p>観光企業誘致に向けて、事業化検討パートナーを選定する。 IC北側の自動車専用道路区域（B地区）の活用について千葉県と具体的な協議を開始する。 観光企業誘致に向けて、PR活動を行う。</p>				
		R6年度計画	<p>事業化検討パートナーと連携し、観光企業の誘致活動を展開する。 IC北側の自動車専用道路区域（B地区）の活用について千葉県と具体的な協議を進める。</p>				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2					
		3	0		995	0	
		4	30,000	0	31,097	0	
		5	0	0			
		6	0	0			
計	30,000	0	32,092				
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	観光企業誘致【1社】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2					
		3		0			
		4		0			
		5					
		6	1				
		計	1 社	0.0 社	0 式	0 式	
確認方法	共用開始						
		進捗率	0.00 %	進捗率	#DIV/0! %		

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・特になし	
6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
	評価年月日	令和5年8月17日			
	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	今後も計画どおり進める			
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	横芝光町農産物販路開拓支援事業		担当課	産業課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(2) 特産品を活用したまちの活性化				
		項目	① 農産物販路の開拓				
		掲載ページ	36 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	地域商社設立協議会に対し、販促イベント時のサポート等を行い、横芝光町産農産物のPRと販路の拡大を図る。さらに、特産品を活用した付加価値の高いビジネスモデルを構築し、資源、人材、技術の活用による経済循環を促進する。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っていたところであるが、コロナ禍の影響により計画に遅れが生じている。また、従来の販路形態である外食産業部門への販路については、額に減少はあるものの継続して売上をあげる事ができた。新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした新たな販路の開拓は、準備を進めている。				
		R3年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っていたところであるが、コロナ禍の影響により計画に遅れが生じている。また、新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした販路の開拓についても、引き続き準備を進めている。従来の販路形態である外食産業部門への販路については継続して事業を進めており、コロナ禍の影響はあったものの昨年と比較すると売上を伸ばすことができた。県内で開催されたマルシェにも参加し、徐々ではあるが、活発な活動ができるようになった。				
		R4年度実績	地域商社の設立に向けた活動のサポートを行っており、準備が進められている。また、新たな取組として挑戦している家庭の食事をターゲットにした販路の開拓についても、引き続き準備が進められている。従来の販路形態である外食産業部門への販路については継続して事業を進めており、コロナ禍の影響はあったものの売上が確保できている。今後もマルシェ等への参加するなど、コロナウイルス感染対策の緩和を見据え、本格的な活動の再開を期待している。				
		R5年度計画	従来の販路形態とは別に家庭での食事をターゲットにした新たな販路を開拓・構築し、町内産野菜等生鮮品の流通を目指すとともに、地元特産品を活用した新たなビジネスモデルの構築を図る。 ・特産品活用の検討 ・ビジネスモデルの構築に向けた検討				
		R6年度計画	従来の販路形態とは別に家庭での食事をターゲットにした新たな販路を開拓・構築し、町内産野菜等生鮮品の流通を目指すとともに、地元特産品を活用した新たなビジネスモデルの構築を図る。 ・特産品を活用したビジネスモデルの構築				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	0		0		
		3	0		0		
		4	0		0		
		5	0				
		6	0				
計	0		0				
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	業務の効率化と販路拡大のための受発注システムの確立【1件】	目標2	特産品の裏付加価値化による新たなビジネスモデルの構築【1件】	
			計画	実績	計画	実績	
		2		0		0	
		3		0		0	
		4	1	0		0	
		5					
		6			1		
		計	1 件	0 件	1 件	0 件	
	進捗率	0.00 %	進捗率	0.00 %			
確認方法	地域商社の設立、受注システムの確立		新たなビジネスモデルの運用				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
			外部有識者からの意見	・ 町内に向けたP R機会の創出検討 ・ 取組みの目的整理 (Buisiness to BuisinessとBuisiness to Consumer)	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	新型コロナウイルス禍の影響を多大に受けて事業が遅延しており、町内P Rを行うなど、事業者ベース、消費者ベースで、もう一度事業の仕切り直しをする。
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、取組目的の整理と実施方法を再検討の上、今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月10日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 地域事業者の賛同を得て実施していくよう検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	観光推進事業	担当課	産業課				
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する					
		具体的な施策	(3) 町民と共に進めるまちの活性化					
		項目	① 観光まちづくり協会との連携					
		掲載ページ	37 頁	重点への位置づけ	—			
3	事業概要	一般社団法人横芝光町観光まちづくり協会の設立や横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」の設置により、観光事業の推進環境が整えられたことから、更なる観光客の増加を図るため多様な主体と協働のもと町の活性化を推進する。 梅まつり・海水浴場イベント・初日の出イベントなどの観光まちづくり協会主催イベントやGROOVETUBEFES等の町民主体イベントの開催を支援する。						
4	事業年度	令和2年度～令和6年度						
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで事務局会議8回を開催し、運営支援を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けイベントの中止を余儀なくされたが、イベント不開設に伴う会場周辺警備を実施し観光地の安全確保に観光まちづくり協会とともに努めた。 ・観光まちづくり協会が取り組んだ観光ガイドブックSUISUIの発行や、民間企業イベント協力への支援を実施した。					
		R3年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで事務局会議3回を開催し、運営支援を実施した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けイベントの中止を余儀なくされたが、イベント不開設に伴う会場周辺警備を実施し観光地の安全確保に観光まちづくり協会とともに努めた。					
		R4年度実績	・観光まちづくり協会事務局と産業課とで連携しイベント開催協議を行い、運営を支援した。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け中止としたイベントもあったが、感染防止措置などを講じたうえで初日の出、梅まつり等一部イベントを開催した。 ・観光まちづくり協会が主となり取り組んだ観光ガイドブック「SUISUI」の発行や「星空観賞とムーンロード モデルツアー」開催を支援した。					
		R5年度計画	観光まちづくり協会を支援し組織強化を図る。 各種イベントの開催を支援する。 観光まちづくり協会と協力し、新たな観光イベントを企画する。					
		R6年度計画	観光まちづくり協会を支援し組織強化を図る。 各種イベントの開催を支援する。 観光まちづくり協会と協力し、新たな観光イベントを企画する。					
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)		
			事業費	うち特定財源		事業費	うち特定財源	
		2	9,064	2,710	基金	8,590	2,710	基金
		3	9,064	2,710	基金	8,361	2,710	基金
		4	9,064	2,710	基金	9,064	2,710	基金
		5	9,712	2,710	基金			
		6	9,800	2,710	基金			
計	46,704	13,550		26,015	8,130			
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	観光まちづくり協会会員数【150人・社】	目標2	町民主体イベント開催数【5回/年】		
			計画	実績	計画	実績		
		2	130	120	4	2		
		3	135	122	4	0		
		4	140	135	5	3		
		5	145		5			
		6	150		5			
		計	700	377	23	5		
			進捗率	53.86 %	進捗率	21.74 %		
		確認方法	観光まちづくり協会会員名簿			イベント開催実績		

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月24日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	特になし	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
			外部有識者からの意見	特になし	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	コロナ禍においても、対応策を講じながら、今後も計画どおり進める	
			計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・イベント実施相談窓口の周知 ・コミュニティ育成事業との連携検討 ・祭りを核としたイベント検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
今後の方針	事業の継続				
今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める				
計画変更の必要性	無				
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	コミュニティ活動育成事業		担当課	企画空港課			
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する					
		具体的な施策	(3) 町民と共に進めるまちの活性化					
		項目	② コミュニティ団体の育成					
		掲載ページ	37 頁	重点への位置づけ	—			
3	事業概要	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする集団（団体）が行うコミュニティ活動育成事業に要する経費に補助金を交付し、まちづくりに熱意やアイデアを持った団体の育成とコミュニティ事業の活性化を推進する。						
4	事業年度	令和2年度～令和6年度						
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 200,000円×4団体=800,000円 182,000円×1団体=182,000円					
		R3年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 166,000円×4団体=664,000円 133,503円×1団体=133,503円					
		R4年度実績	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付した。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【交付実績】 166,000円×6団体=996,000円					
		R5年度計画	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付する。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【予定】 200,000円×5団体=1,000,000円					
		R6年度計画	町内における住民のふれあいを図り、新たな地域連帯意識を醸成するため、町内生活圏を共にする団体が行うコミュニティ活動に対し補助金を交付する。 ・コミュニティ活動育成事業補助金【予定】 200,000円×5団体=1,000,000円					
6	事業費	年度	計画(千円)			実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	基金	事業費	うち特定財源	基金
		2	1,000	1,000	基金	982	900	基金
		3	1,000	1,000	基金	798	750	基金
		4	1,000	1,000	基金	996	996	基金
		5	1,000	1,000	基金			
		6	1,000	1,000	基金			
計	5,000	5,000		2776	2,646			
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	補助金助成件数【5件/年】		目標2		
			計画	実績	計画	実績		
		2	5	5				
		3	5	5				
		4	5	6				
		5	5					
		6	5					
		計	25 件	16 件	0	0		
	進捗率	64.00 %	進捗率	#DIV/0! %				
確認方法	実績報告書に基づく補助金交付件数							

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日	令和3年6月28日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 周知期間を十分に取ること	
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日	令和3年8月17日	
			今後の方針	事業内容の見直し(改善)	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)
			評価年月日	令和4年7月14日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ 補助金活用団体の活動を町民に知らせる場創出の検討	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
			評価年月日	令和4年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和7年度実績)
			評価年月日	令和5年7月10日	
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった	
			外部有識者からの意見	・ さらなるPRによる応募団体増を検討	
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日	令和5年8月17日	
			今後の方針	事業の継続	
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める	
7	評価会議名称				
	評価年月日				
	事業の評価				
	外部有識者からの意見				
8	評価会議名称				
	評価年月日				
	今後の方針				
	今後の方針の理由				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			

1	事業名	マスコットキャラクター「よこびー」活用事業		担当課	産業課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(4) マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興				
		項目	① マスコットキャラクターの活用				
		掲載ページ	37 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	町のマスコットキャラクター「よこびー」を活用し、町のイメージアップを図るとともに、活性化につながるイベントに積極的に参加し、町の知名度を向上させ観光客の増加を図る。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント回数が激減したが、テレビ出演やデザイン使用承認等で知名度向上及び町イメージアップ活動を実施した。 ・よこびー活動8回 ・デザイン使用承認14件 ・ゆるキャラグランプリファイナルを通じ全国によこびーと横芝光町をPRした。ご当地部門175位				
		R3年度実績	・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント回数、デザイン使用承認等に増加は見られなかったが、東京五輪・パラリンピックでのホストタウンとして、知名度向上活動を実施した。 ・よこびー活動7回 ・デザイン使用承認14件				
		R4年度実績	・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響もありデザイン使用承認等には増加は見られなかったが、開催されたイベントには、しっかりと感染症予防対策を行い積極的な参加を図り、知名度向上活動を実施した。 ・よこびー活動25回 ・デザイン使用承認13件				
		R5年度計画	町のPR・イメージアップにつながるよう大勢の集客が見込まれるイベント等へ積極的に参加し、「よこびー」の知名度の向上を図るとともに、町のPRを行う。キャラクターグッズやイベントグッズの作成を行いPR効果を高める。				
		R6年度計画	町のPR・イメージアップにつながるよう大勢の集客が見込まれるイベント等へ積極的に参加し、「よこびー」の知名度の向上を図るとともに、町のPRを行う。キャラクターグッズやイベントグッズの作成を行いPR効果を高める。				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	369	184 基金	359	179 基金	
		3	356	178 基金	328	164 基金	
		4	137	68 基金	109	23 基金	
		5	324	162 基金			
		6	400	200 基金			
		計	1,586	792	796	366	
7	重要業績評価指標(KPI)	年度	目標1	イベントへの参加【50回/年】	目標2	グッズ総販売額【20,000千円/累計】	
			計画	実績	計画	実績	
		2	40	8	4,000	1,714	
		3	45	7	4,000	2,776	
		4	50	24	4,000	2,906	
		5	55		4,000		
		6	60		4,000		
		計	250 回	39 回	20,000 千円	7,396 千円	
			進捗率	15.60 %	進捗率	36.98 %	
			確認方法				

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)	
			評価年月日	令和3年6月24日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・ ネット販売やふるさと納税返礼品の検討 ・ リアルイベントに替えた動画配信の検討	新型コロナウイルス対策を図りながら、イベント（産直市inイオンモール成田、チバザポークトレイン）に参加し、プロモーションを行った。 ふるさと納税返礼品については、ぬいぐるみの発送などを検討している。		
		2	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
			評価年月日		令和3年8月17日	
			今後の方針		事業内容の見直し（改善）	
			今後の方針の理由		意見を踏まえ今後も計画どおり進める	
		計画変更の必要性	無			
		3	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)
			評価年月日		令和4年7月22日	
			事業の評価		総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない	
		外部有識者からの意見	・ 特になし		/	
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和4年8月17日		
			今後の方針	事業の継続		
			今後の方針の理由	コロナ禍における活用方法を再検討した上で、今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無			
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
			評価年月日	令和5年7月7日		
事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった					
外部有識者からの意見	・ 着ぐるみ貸し出し周知 ・ 着ぐるみやYoutube動画などメディアミックスで活用を検討	/				
6	評価会議名称		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
	評価年月日		令和5年8月17日			
	今後の方針		事業の継続			
	今後の方針の理由		意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
計画変更の必要性	無					
7	評価会議名称			評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)		
	評価年月日					
	事業の評価					
外部有識者からの意見		/				
8	評価会議名称					
	評価年月日					
	今後の方針					
	今後の方針の理由					
計画変更の必要性						
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議				
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事業名	観光情報発信事業	担当課	産業課			
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(4) マスコットキャラクターの活用や情報発信による観光振興				
		項目	② SNSを活用した情報発信				
		掲載ページ	37 頁	重点への位置づけ	—		
3	事業概要	観光と交流を活性化させるため、多様な主体の協働による町の魅力発信を行い、観光入込客数の増加を図る。					
4	事業年度	令和2年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebookを活用した情報発信を実施した。 ・観光まちづくり協会が発行する観光ガイドマップSUISUIの支援をするとともに、同ガイドマップと連携した町観光ポスター300枚を作成した。				
		R3年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebook・Instagramを活用した情報発信を実施した。				
		R4年度実績	・観光情報の共有を図り、町ホームページ・Twitterや観光まちづくり協会ホームページ・Facebook・InstagramなどWebを使った発信のほか、観光ガイドマップSUISUIを活用した情報発信等の支援を実施した。				
		R5年度計画	観光まちづくり協会と観光情報の共有を図りながら、連携した情報発信を行う。				
		R6年度計画	観光まちづくり協会と観光情報の共有を図りながら、連携した情報発信を行う。				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2	249	0	249	0	
		3	0	0	0	0	
		4	0	0	2,382	2,382	国
		5	0	0			
		6	0	0			
計	249	0	2,631	2,382			
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	観光入込客数【100,000人/年】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2	80,000	45,220			
		3	85,000	50,660			
		4	90,000	61,530			
		5	95,000				
		6	100,000				
		計	450,000 人	157,410 人	0 人	0 人	
	進捗率	34.98 %	進捗率	#DIV/0! %			
	確認方法	観光入込客数調査					

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)	
			評価年月日	令和3年6月24日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
			外部有識者からの意見	・情報の集約化・統一化 ・アクセスログの解析		
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	観光まちづくり協会 と報道情報の予定を共有した。	
			評価年月日	令和3年8月17日		
			今後の方針	事業内容の見直し(改善)		
			今後の方針の理由	意見を踏まえ今後も計画どおり進める		
				計画変更の必要性	無	
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
			評価年月日	令和4年7月22日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効とは言えない		
			外部有識者からの意見	・情報発信効果の計測		
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	情報発信の効果検証のためTwitterやInstagramなどSNSごとの集計機能を使い各値の収集を始めた。	
			評価年月日	令和4年8月17日		
			今後の方針	事業の継続		
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める		
				計画変更の必要性	無	
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
			評価年月日	令和5年7月7日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
			外部有識者からの意見	・SNSキャンペーン等の実施の検討		
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和5年8月17日		
今後の方針	事業の継続					
今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める					
		計画変更の必要性	無			
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)			
	評価年月日					
	事業の評価					
	外部有識者からの意見					
8	評価会議名称					
	評価年月日					
	今後の方針					
	今後の方針の理由					
		計画変更の必要性				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議				
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事業名	ニューツーリズム開発促進事業		担当課	産業課	
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する			
		具体的な施策	(5) 地域資源を活用した「ひと」の流れの向上			
		項目	① ニューツーリズムの推進			
		掲載ページ	38 頁	重点への位置づけ	—	
3	事業概要	観光企業と連携を図りながら、栗山川、九十九里浜、四季折々の田園風景など、町の地域資源を活用したニューツーリズムを開発促進し、観光活用と情報発信により新たな観光産業に育成する				
4	事業年度	令和2年度～令和6年度				
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・フレンドタウン横芝光町の登録を継続し、オンラインフレンドフェア夏と秋に出展し、観光情報を発信した。 ・栗山川カヤックツアーを12回開催した。 ・2月に山武市、芝山町と連携し、広域化したフレンドエリア九十九里を登録した。 			
		R3年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・フレンドエリア九十九里（山武市、芝山町との連携）の登録を継続し、オンラインフレンドフェア夏と秋に出展し、観光情報を発信した。 ・栗山川カヤックツアーを5回開催した。 ・サイクルツーリズム造成に向け成田国際空港株式会社と連携した。 			
		R4年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・フレンドエリア九十九里（山武市、芝山町との連携）としてオンラインフレンドフェア夏と春に出展し観光情報を発信した。またフレンドショップ登録事業者を1店舗追加するなど拡充に務めた。 ・フレンドエリア九十九里連絡協議会に成田国際空港を加えたサイクル部会により、サイクルツーリズム事業を実施した（千葉県サイクリング協会とサイクルイベントを2回開催、ジャパンエコトラックへの登録、女性・初心者向けモニターツアー1回開催など）。 ・栗山川カヤックツアーを7回開催した。 			
		R5年度計画	モンベルフレンドエリア（タウン）の登録を継続する。フレンドショップ及びフレンドマーケット登録事業者を拡充し、フレンドフェアに出展する。カヤックツアー実施のための関係機関との調整を行い、ツアーを開催する。広域フレンドエリア内でサイクルツーリズムツアー等のイベントを開催する。			
		R6年度計画	モンベルフレンドエリア（タウン）の登録を継続する。フレンドショップ及びフレンドマーケット登録事業者を拡充し、フレンドフェアに出展する。カヤックツアー実施のための関係機関との調整を行い、ツアーを開催する。広域フレンドエリア内でサイクルツーリズムツアー等のイベントを開催する。			
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)	
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源
		2	1,166	583 基金	947	473 基金
		3	2,514	294 基金	2,427	2,303 空港・基金
		4	3,239	249 基金	3,239	2,443 空港・基金
		5	2,498	249 基金		
		6	1,200	249 基金		
計	10,617	1,624	6,613	5,219		
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	ツアー開催数【10回/年】	目標2	アウトドアメーカーとの連携【1件】
			計画	実績	計画	実績
		2	5	12	1	1
		3	5	5	1	1
		4	8	10	1	1
		5	8		1	
		6	10		1	
		計	36 回	27 回	5 件	3 件
	進捗率	75.00 %	進捗率	60.00 %		
確認方法	ツアー開催実績		フレンドエリア登録			

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)	
			評価年月日	令和3年6月24日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	特になし			
		2	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和3年8月17日		
			今後の方針	事業の継続		
			今後の方針の理由	今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無			
		3	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和4年度実績)	
			評価年月日	令和4年7月22日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・官民連携でのより円滑な事業促進に向けた、会議開催時の方法検討			
		4	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		新たなニューツーリズムの開発に向け3自治体の観光協会会員を含め検討した。
			評価年月日	令和4年8月17日		
			今後の方針	事業の継続		
			今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める		
		計画変更の必要性	無			
		5	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	評価会議を踏まえた対応 (令和5年度実績)	
			評価年月日	令和5年7月7日		
			事業の評価	総合戦略のK P I 達成に有効であった		
		外部有識者からの意見	・特になし			
		6	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議		
			評価年月日	令和5年8月17日		
今後の方針	事業の継続					
今後の方針の理由	今後も計画どおり進める					
計画変更の必要性	無					
7	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)			
	評価年月日					
	事業の評価					
外部有識者からの意見						
8	評価会議名称					
	評価年月日					
	今後の方針					
	今後の方針の理由					
計画変更の必要性						
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議				
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				

1	事業名	栗山川活用高度化事業		担当課	都市建設課 産業課 企画空港課		
2	総合戦略の位置付け	基本目標	5 地域の魅力を最大限に活用しまちを活性化する				
		具体的な施策	(5) 地域資源を活用した「ひと」の流れの向上				
		項目	② 地域資源の活用促進				
		掲載ページ	38 頁	重点への位置づけ	●		
3	事業概要	令和3年度に実施した「空港機能強化を踏まえた新たな居住者獲得に向けた調査検討業務」において導出したまちづくりの方向性として、『海・川などを活かしたライフスタイルが体感できるまちづくり』を重点テーマとしたことから、町の強みである「栗山川」沿いの回遊性の向上に繋げるため、栗山川沿いの堤防上道路の舗装整備や安全対策、環境維持を行うと共に、親水施設のリニューアル等の検討及び一部着手する。					
4	事業年度	令和4年度～令和6年度					
5	取組実績と今後の予定	R2年度実績					
		R3年度実績					
		R4年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 河川管理者である千葉県山武土木事務所と継続的な協議を行い、栗山川沿いの堤防上道路の舗装整備や安全対策、その後の環境維持管理等について調整、「栗山川遊歩道の管理に関する協定書」を締結し互いの役割分担を明確にした。 調整後、山武土木事務所が舗装新設工事を一部実施した。 堤防舗装新設工事 L=3,490m (左岸2,480m・右岸1,010m) 				
		R5年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の調整内容に合わせた整備や維持管理、安全対策等を行う。 河川堤防除草 8m×6km 5,384.5千円/回 年2回見込 交通安全施設設置工事 路面標示(交差点注意・T字路・ドット線) ビックデリネーター設置 2,222千円 山武土木事務所が舗装新設工事を実施予定。 堤防舗装新設工事 L=480m (左岸240m・右岸240m) 海・川の活用に向けた検討会を組織し、活用に向けた検討を行う。 				
		R6年度計画	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の調整内容に合わせた整備や維持管理、安全対策等を行う。 堤防除草 8m×6km 5,500千円/回 年2回見込 山武土木事務所が舗装新設工事を実施予定。 堤防舗装新設工事 L=250m (右岸250m) 				
6	事業費	年度	計画(千円)		実績(千円)		
			事業費	うち特定財源	事業費	うち特定財源	
		2					
		3					
		4			0		
		5	12,991				
		6	11,000				
計	23,991		0				
7	重要業績評価指標 (KPI)	年度	目標1	栗山川舗装整備【6km】	目標2		
			計画	実績	計画	実績	
		2					
		3					
		4	4	3.49			
		5	2				
		6					
		計	6 km	3 km	0 人	0 人	
		進捗率		58.17 %	進捗率	#DIV/0! %	
確認方法	現場確認						

8	K P I 評価履歴	1	評価会議名称		評価会議を踏まえた対応 (令和3年度実績)
			評価年月日		
			事業の評価		
			外部有識者からの意見		
			評価会議名称		
			評価年月日		
		2	今後の方針		
			今後の方針の理由		
			計画変更の必要性		
			評価会議名称		
		3	評価年月日		
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	・道路舗装整備だけでなく、並行した環境整備（景観やお手洗い）の検討	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	
		4	評価年月日	令和4年7月22日	
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	・道路舗装整備だけでなく、並行した環境整備（景観やお手洗い）の検討	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議	
		5	評価年月日	令和4年8月17日	
			事業の評価	実績が無いため評価を行わない	
			外部有識者からの意見	・道路舗装整備だけでなく、並行した環境整備（景観やお手洗い）の検討	
			評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議	
		6	評価年月日	令和5年7月7日	
			事業の評価	総合戦略のKPI達成に有効であった	
外部有識者からの意見	・環境整備（歩行者への注意喚起、距離表示等）の検討 ・観光客向け避難誘導標識設置の検討				
評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議				
7	評価年月日	令和5年8月17日			
	事業の評価	総合戦略のKPI達成に有効であった			
	外部有識者からの意見	・環境整備（歩行者への注意喚起、距離表示等）の検討 ・観光客向け避難誘導標識設置の検討			
	評価会議名称	横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			
8	今後の方針	事業の継続			
	今後の方針の理由	意見を踏まえ、今後も計画どおり進める			
	計画変更の必要性	無			
	評価会議名称				
9	今後の方針				
	今後の方針の理由				
	計画変更の必要性				
	評価会議名称				
9	備考	横芝光町まち・ひと・しごと創生会議			評価会議を踏まえた対応 (令和6年度実績)
		横芝光町まち・ひと・しごと創生推進本部会議			